

令和7年度第3回筑後川水系渇水調整連絡会 幹事会

## 筑後川の水状況について

---

令和7年11月26日  
筑後川水系渇水調整連絡会  
事務局

# 筑後川流域内施設位置図

筑後川流域位置図

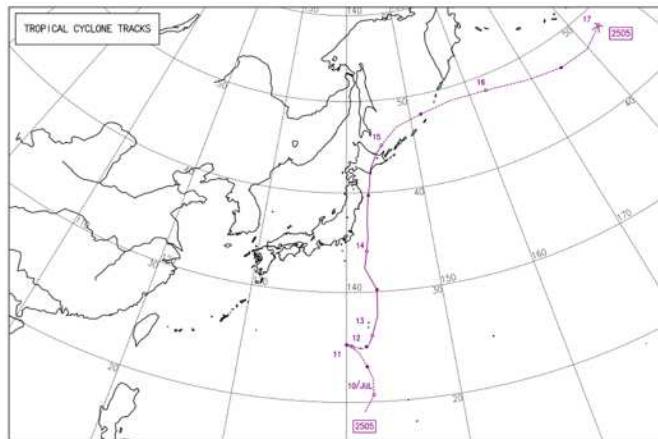


佐  
賀  
県

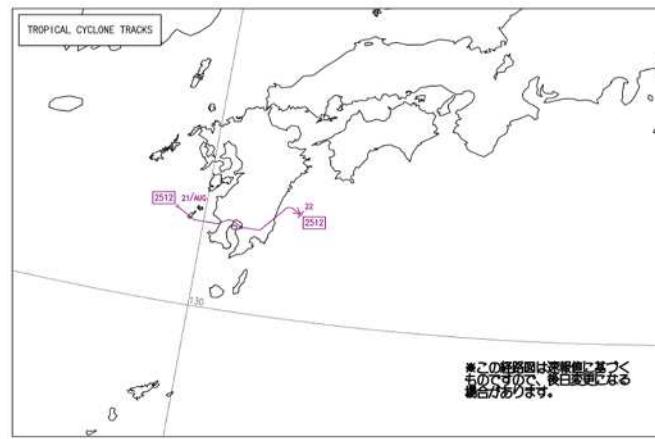


熊本県

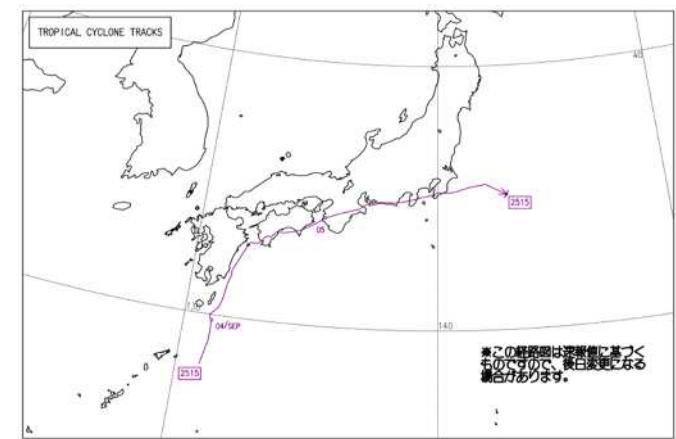
# 本年の台風の発生・接近の状況



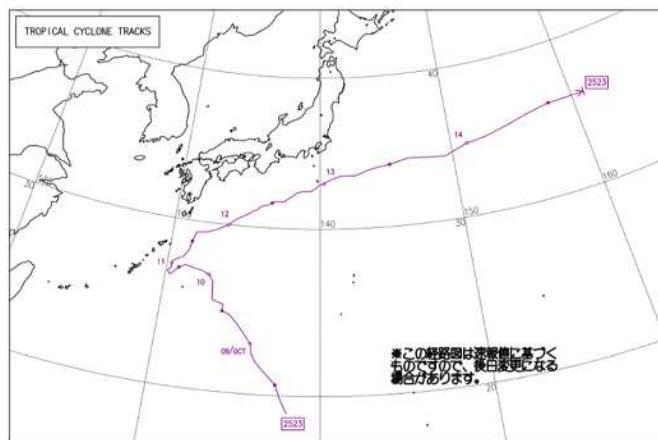
第5号上陸  
7月10日～7月17日



第12号上陸  
8月21日～22日



第15号上陸  
9月4日～5日



第23号接近  
10月8日～13日

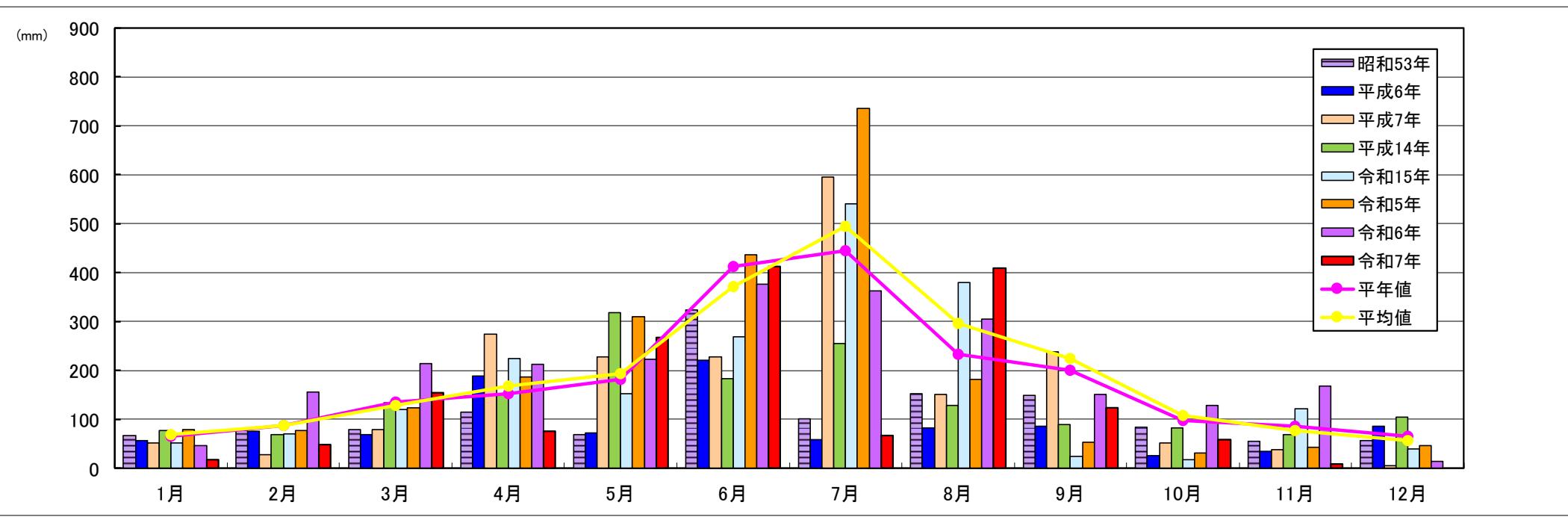
	R5	R7	平年
発生	17	26	25.1
接近 (本土)	4	7	5.8
上陸 (本土)	1	3	3.0

出展：気象庁HPをもとに作成（R7.11.14時点）

※平年値：1991年～2020年の30年間の平均値

※本土：北海道、本州、四国、九州

# 筑後川(瀬ノ下上流域)平均月別雨量図



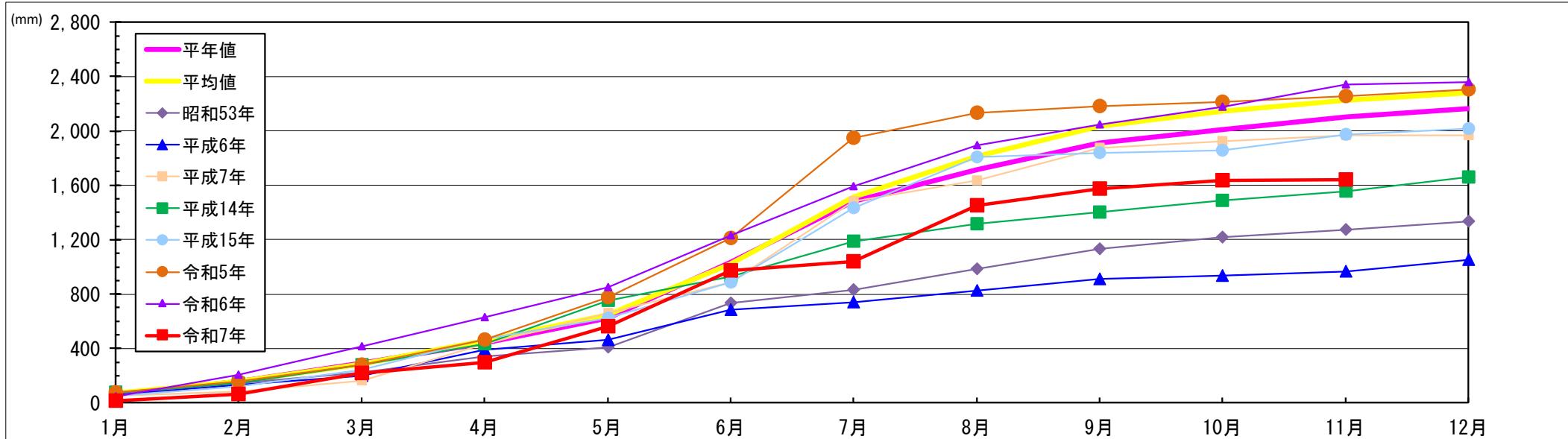
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	87.9	134.7	152.9	181.5	412.5	445.1	232.6	201.3	98.0	86.6	65.4	2,164.8
平均値	69.7	87.5	129.5	168.1	194.3	371.2	495.1	296.5	224.5	108.8	77.4	57.3	2,228.2
昭和53年	68.0	76.9	78.9	115.1	68.2	323.2	102.0	152.3	150.1	84.0	55.6	57.4	1,331.7
(平年比)	102.8%	87.5%	58.6%	75.3%	37.6%	78.4%	22.9%	65.5%	74.6%	85.7%	64.2%	87.7%	61.5%
平成6年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1,055.0
(平年比)	85.6%	85.8%	50.8%	123.4%	40.1%	53.4%	13.1%	35.3%	42.8%	26.8%	39.6%	130.6%	48.7%
平成7年	51.5	28.7	79.3	273.9	228.6	227.4	594.8	150.5	238.9	52.1	38.3	5.7	1,969.7
(平年比)	77.9%	32.6%	58.9%	179.2%	126.0%	55.1%	133.6%	64.7%	118.7%	53.1%	44.2%	8.7%	91.0%
平成14年	77.6	68.7	133.6	150.7	319.0	182.8	254.4	128.0	89.6	81.9	69.5	104.8	1,660.6
(平年比)	117.3%	78.1%	99.2%	98.6%	175.8%	44.3%	57.2%	55.0%	44.5%	83.5%	80.2%	160.1%	76.7%
令和15年	52.4	70.0	121.0	225.0	152.0	269.0	541.0	380.0	25.0	18.0	122.0	40.0	2,015.5
(平年比)	79.2%	79.6%	89.8%	147.2%	83.8%	65.2%	121.5%	163.4%	12.4%	18.4%	140.8%	61.1%	93.1%
令和5年	78.4	77.0	123.7	187.1	310.3	436.4	735.3	182.3	53.3	30.6	43.8	46.3	2,304.5
(平年比)	118.5%	87.6%	91.8%	122.4%	171.0%	105.8%	165.2%	78.4%	26.5%	31.2%	50.6%	70.7%	106.5%
令和6年	46.1	156.6	213.4	212.0	223.2	376.7	362.3	304.5	151.6	129.2	168.4	14.6	2,358.6
(平年比)	67.8%	203.6%	270.5%	184.2%	327.3%	116.6%	355.2%	199.9%	101.0%	153.8%	302.9%	25.4%	177.1%
令和7年	18.1	48.6	154.0	75.2	266.6	412.0	66.7	409.6	123.5	59.3	8.5		1,642.1
(平年比)	27.4%	55.3%	114.3%	49.2%	146.9%	99.9%	15.0%	176.1%	61.3%	60.5%	9.8%		75.9%

※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値

平均値は2015～2024(直近10年)の平均値

※九州地方整備局調べ

# 筑後川(瀬ノ下上流域)平均累加雨量図



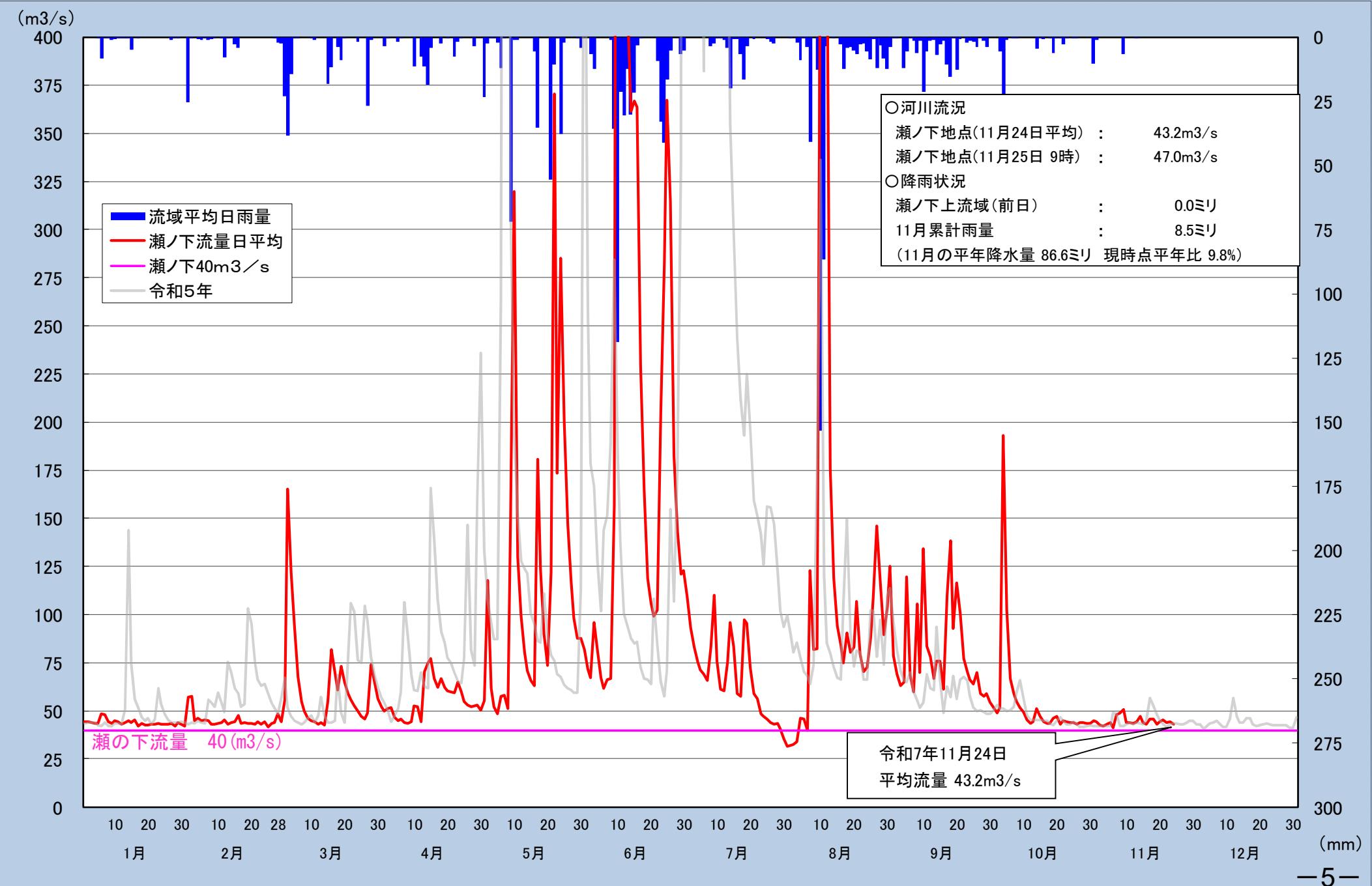
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	154.1	288.8	441.7	623.1	1,035.6	1,480.7	1,713.3	1,914.7	2,012.7	2,099.3	2,164.8	2,164.8
平均値	69.7	157.2	286.7	454.8	649.1	1,020.3	1,515.4	1,811.9	2,036.4	2,145.2	2,222.6	2,279.9	2,279.9
昭和53年	68.0	144.9	223.8	338.9	407.1	730.3	832.3	984.6	1,134.7	1,218.7	1,274.3	1,331.7	1,331.7
(平年比)	102.8%	94.1%	77.5%	76.7%	65.3%	70.5%	56.2%	57.5%	59.3%	60.6%	60.7%	61.5%	61.5%
平成6年	56.6	132.0	200.5	389.2	462.0	682.3	740.6	822.7	908.9	935.2	969.5	1,055.0	1,055.0
(平年比)	85.6%	85.7%	69.4%	88.1%	74.1%	65.9%	50.0%	48.0%	47.5%	46.5%	46.2%	48.7%	48.7%
平成7年	51.5	80.2	159.5	433.4	662.0	889.4	1,484.2	1,634.7	1,873.6	1,925.7	1,964.0	1,969.7	1,969.7
(平年比)	77.9%	52.1%	55.2%	98.1%	106.2%	85.9%	100.2%	95.4%	97.9%	95.7%	93.6%	91.0%	91.0%
平成14年	77.6	146.3	279.9	430.6	749.6	932.4	1,186.8	1,314.8	1,404.4	1,486.3	1,555.8	1,660.6	1,660.6
(平年比)	117.3%	95.0%	96.9%	97.5%	120.3%	90.0%	80.1%	76.7%	73.3%	73.8%	74.1%	76.7%	76.7%
平成15年	52.4	122.4	243.4	468.4	620.4	889.4	1,430.4	1,810.4	1,835.4	1,853.4	1,975.4	2,015.4	2,015.4
(平年比)	79.2%	79.4%	84.3%	106.1%	99.6%	85.9%	96.6%	105.7%	95.9%	92.1%	94.1%	93.1%	93.1%
令和5年	78.4	155.4	279.1	466.2	776.5	1,212.9	1,948.2	2,130.5	2,183.8	2,214.4	2,258.2	2,304.5	2,304.5
(平年比)	118.5%	100.9%	96.6%	105.6%	124.6%	117.1%	131.6%	124.3%	114.1%	110.0%	107.6%	106.5%	106.5%
令和6年	46.1	202.7	416.1	628.1	851.3	1,228.0	1,590.3	1,894.8	2,046.4	2,175.6	2,344.0	2,358.6	2,358.6
(平年比)	69.7%	131.6%	144.1%	142.2%	136.6%	118.6%	107.4%	110.6%	106.9%	108.1%	111.7%	109.0%	109.0%
令和7年	18.1	66.7	220.7	295.9	562.5	974.5	1,041.2	1,450.8	1,574.3	1,633.6	1,642.1		1,642.1
(平年比)	27.4%	43.3%	76.4%	67.0%	90.3%	94.1%	70.3%	84.7%	82.2%	81.2%	78.2%		75.9%

※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値

平均値は2015～2024(直近10年)の平均値

※九州地方整備局調べ

# 瀬ノ下日平均流量・瀬ノ下上流域平均雨量（速報値）



# 筑後川の水利用の状況

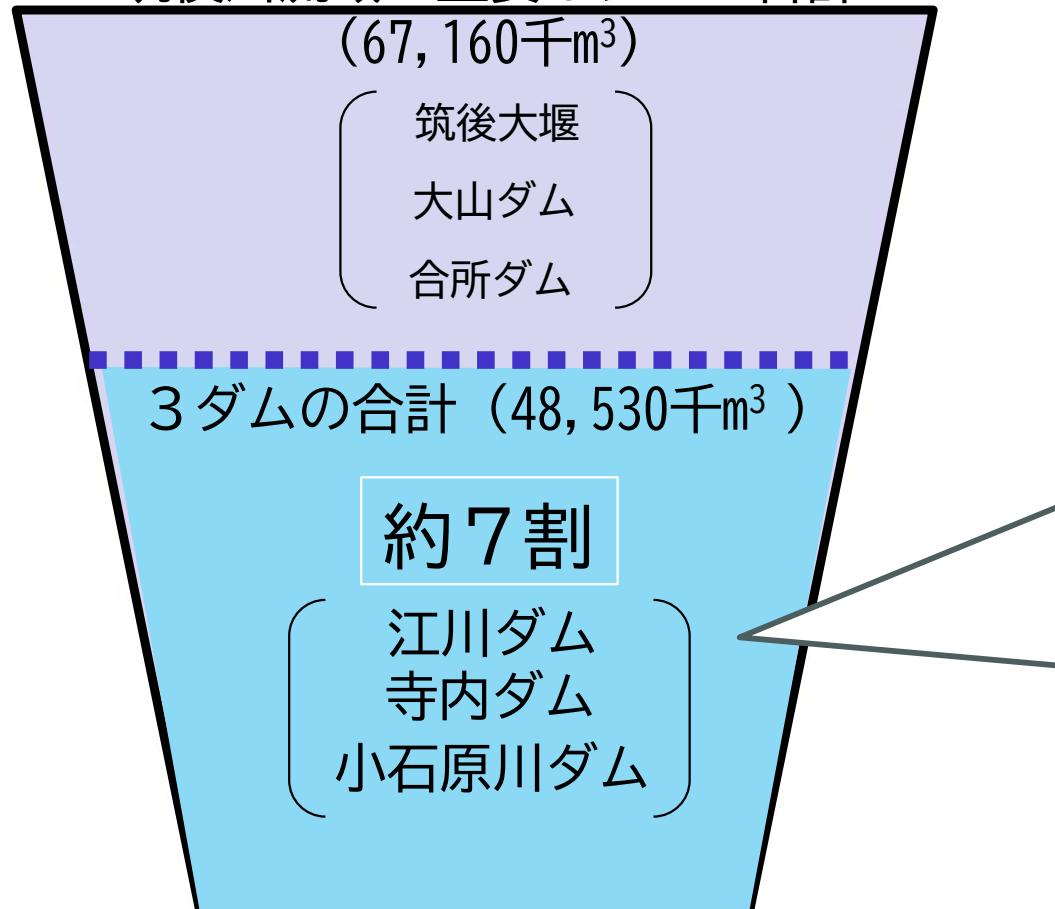
○ 筑後川の水は農業用水のほか、工業用水、水道用水、発電用水に広域的かつ多目的に利用されている。



# 筑後川の水利用の状況

○ 筑後川水系の主要6ダムの利水容量（農業用水・都市用水・不特定用水）は、  
67,160千m<sup>3</sup>。このうち、約7割（48,530千m<sup>3</sup>）を江川ダム・寺内ダム・小石原  
川ダムが占め、広域的な水瓶の役割を担っている。

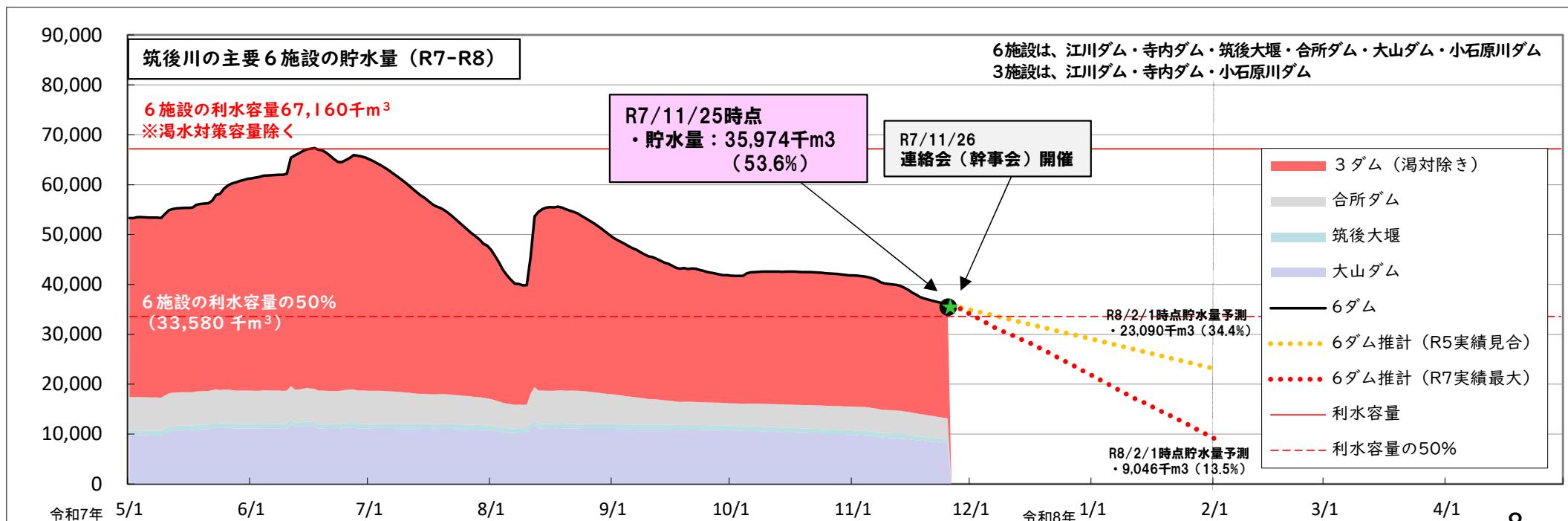
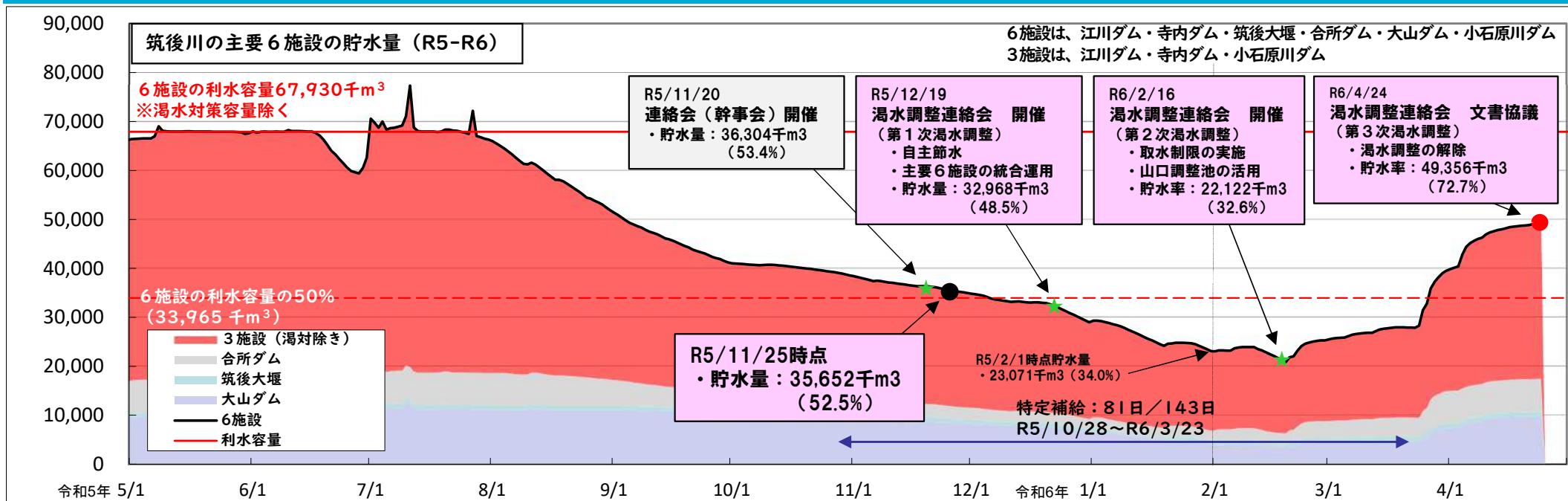
## 筑後川流域の主要6ダムの合計



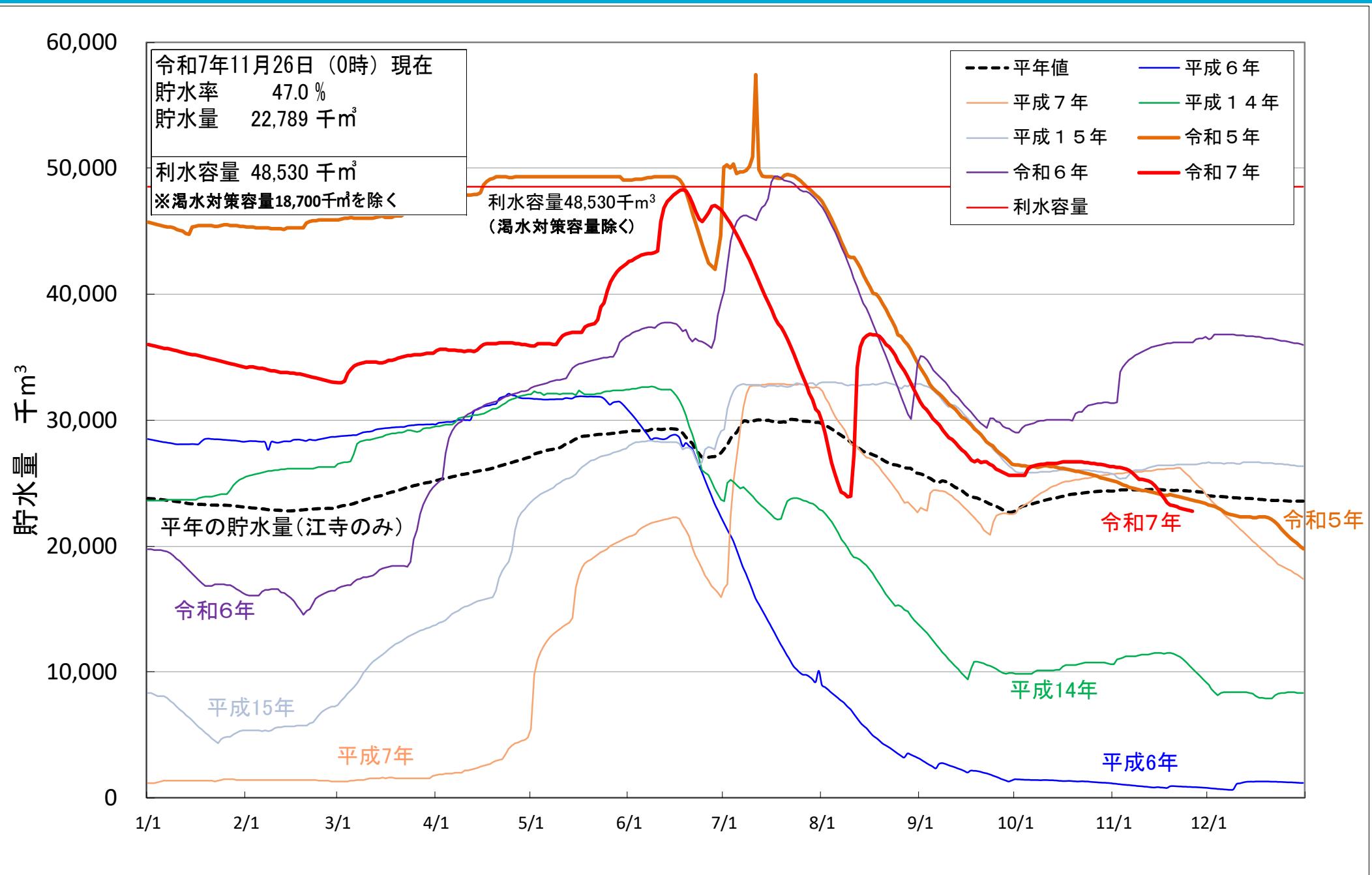
※渇水対策容量を除く

- 福岡市、朝倉市
- 福岡地区水道企業団
- 福岡県南広域水道企業団
- 佐賀東部水道企業団
- 鳥栖市
- うきは市
- 両筑平野用水

# 6ダム（江川・寺内・小石原川・大堰・合所・大山）貯水量変化図



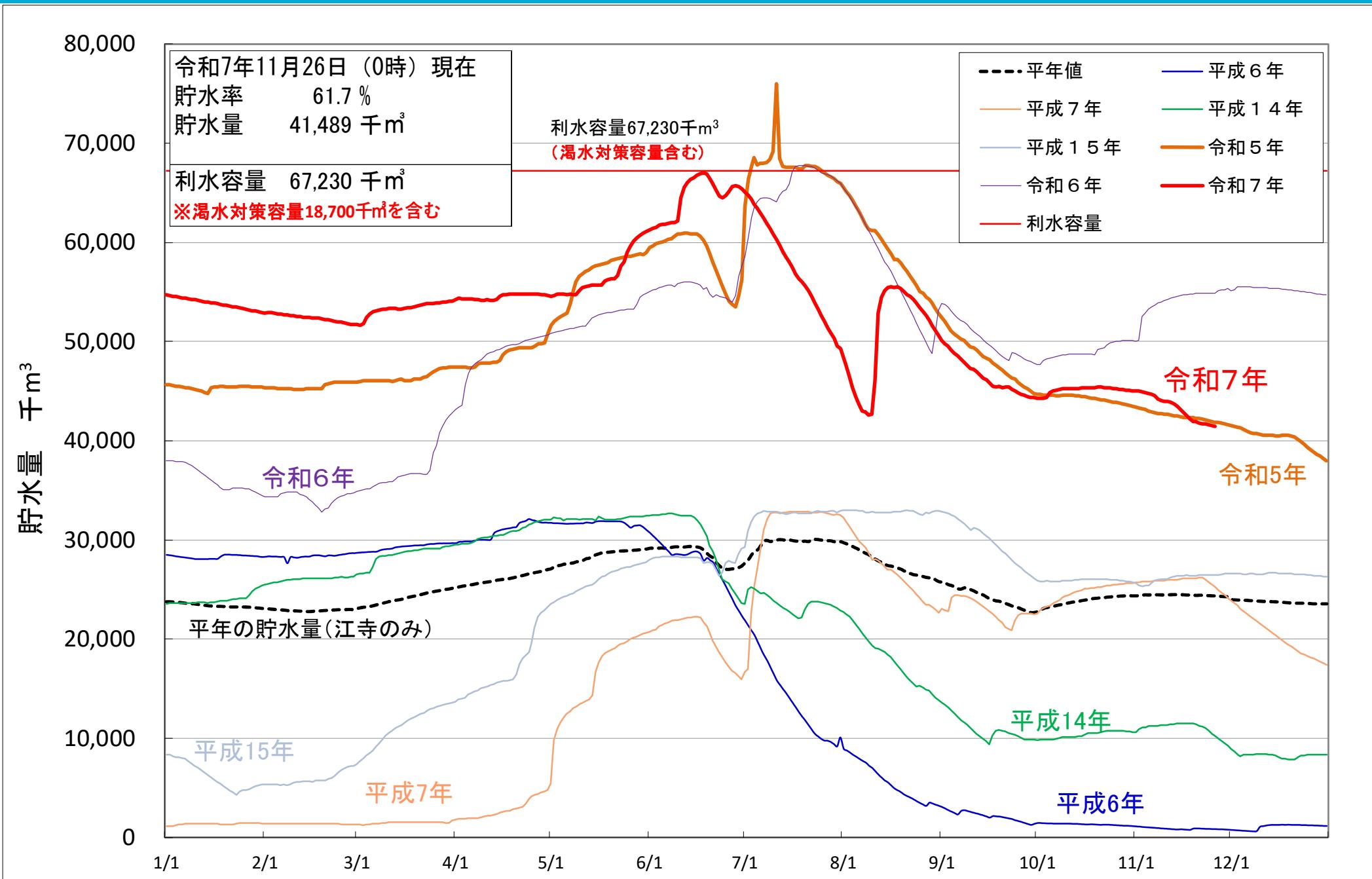
# 3ダム（江川・寺内・小石原川）ダム貯水量経年変化図



※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値(江川・寺内ダムのみ)

※令和3年10月の小石原川ダム本格運用開始以降は小石原川ダムを含めたデータとしている

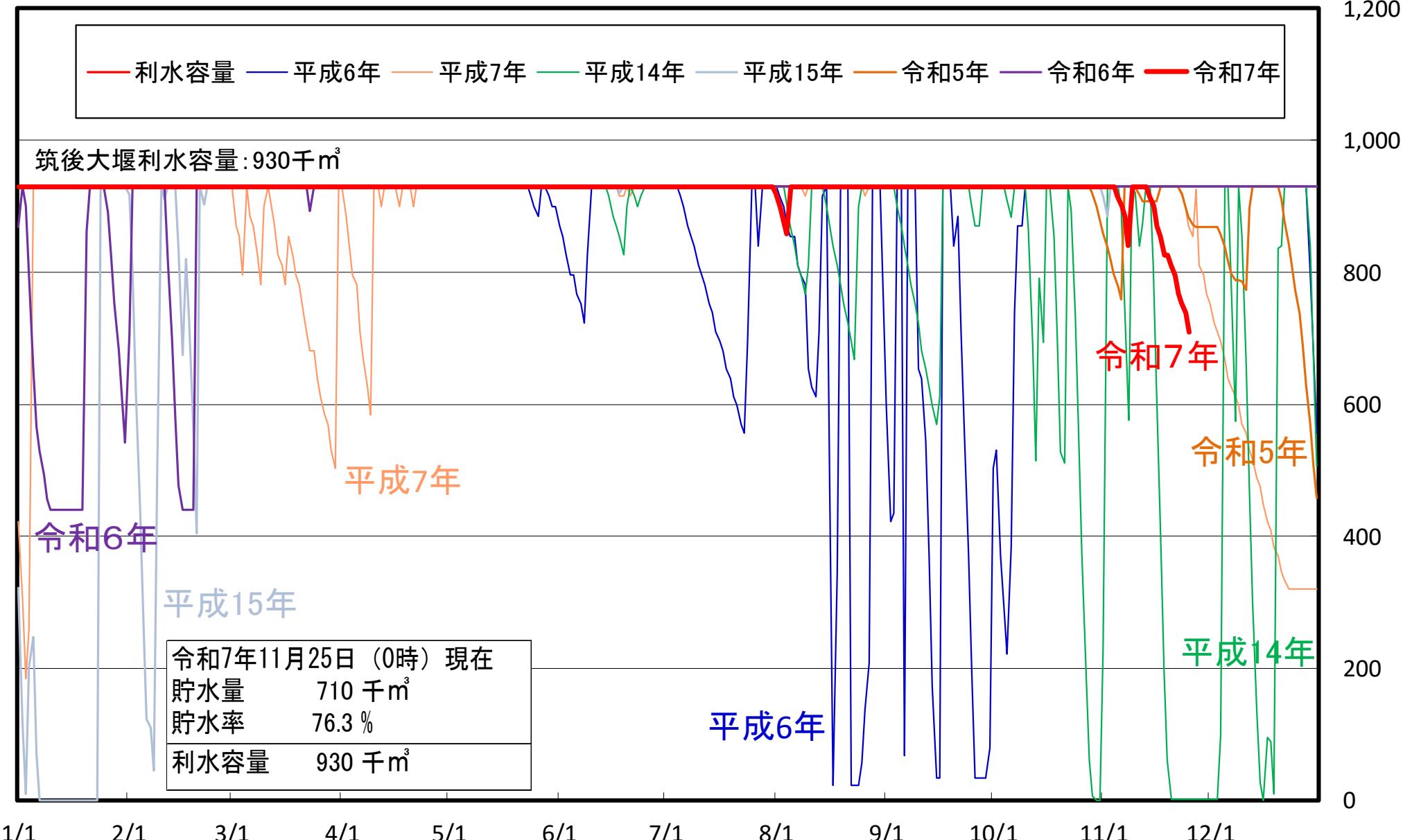
# 3ダム（江川・寺内・小石原川）ダム貯水量経年変化図



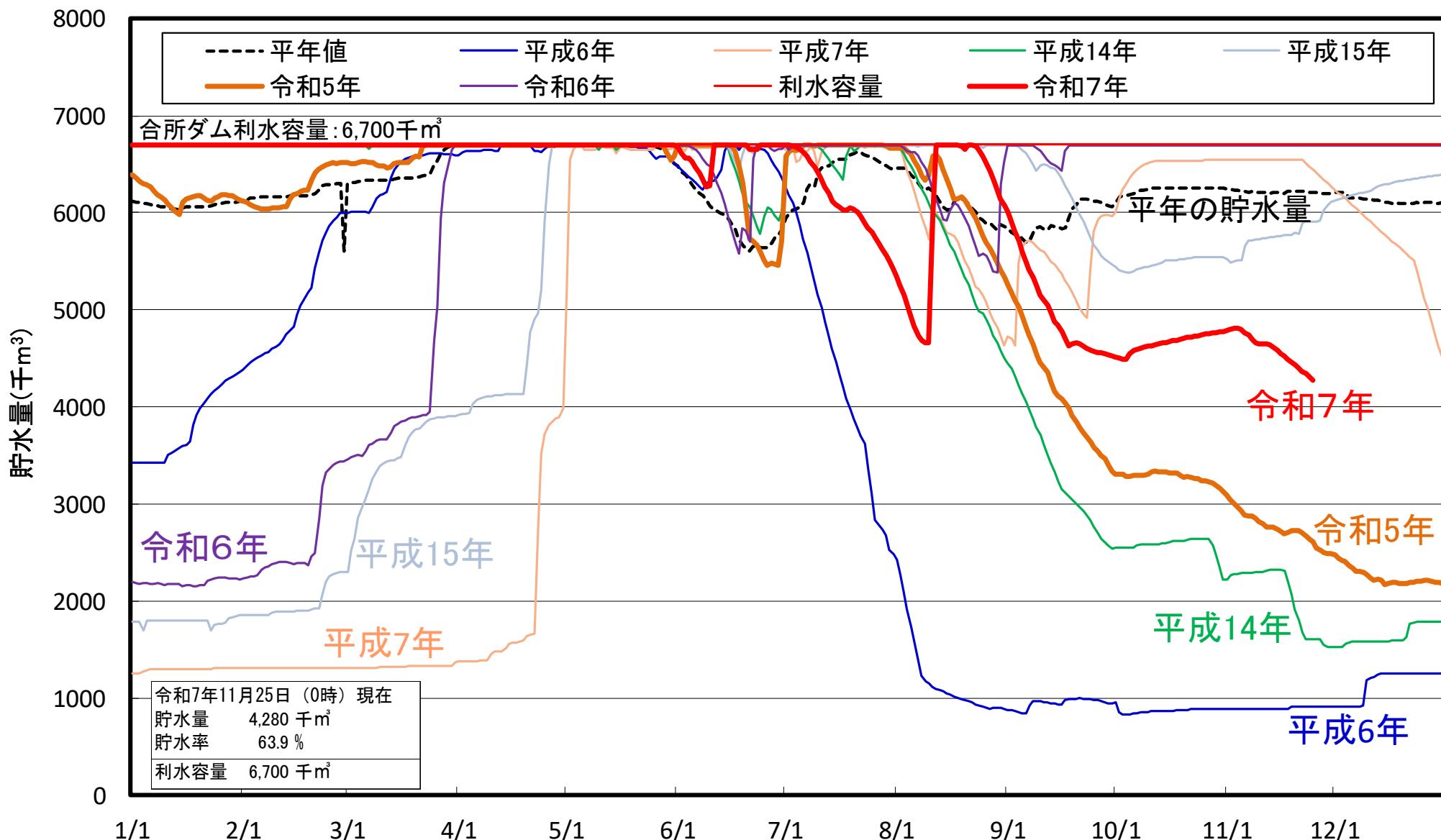
※平年値は、1991～2020年（30年間）の平均値（江川・寺内ダムのみ）

※令和3年10月の小石原川ダム本格運用開始以降は小石原川ダムを含めたデータとしている

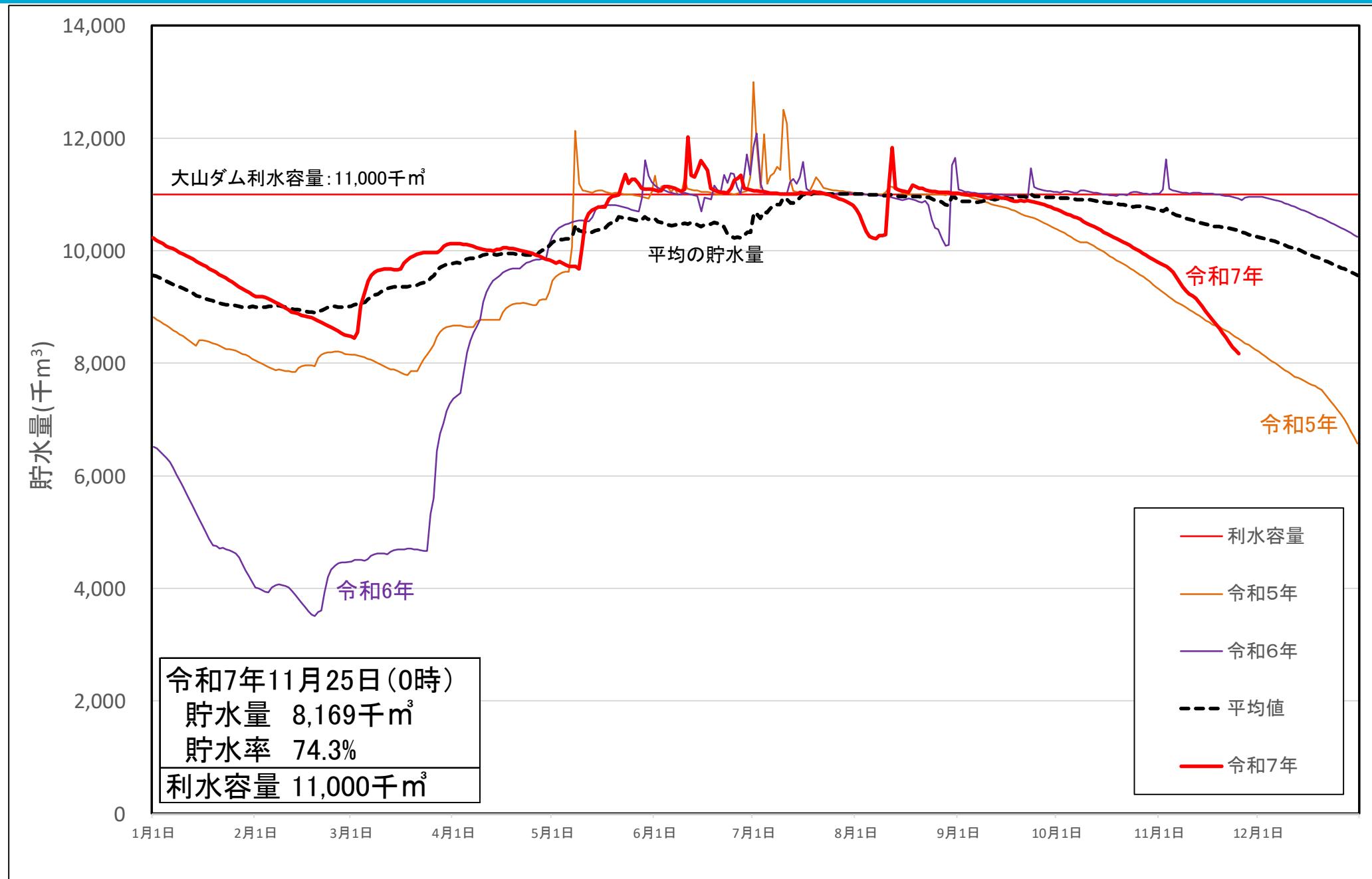
# 筑後大堰貯水量



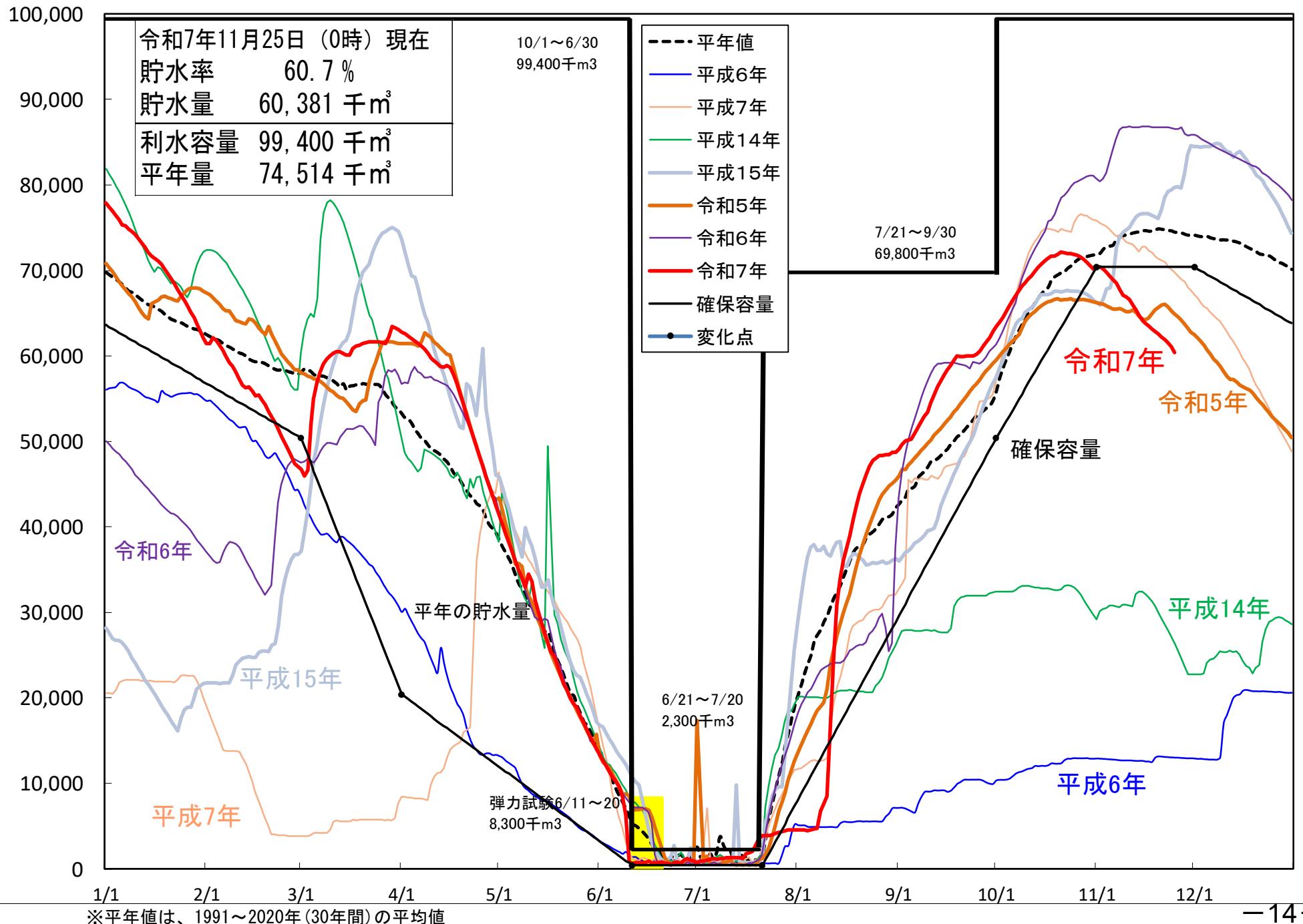
# 合所ダム貯水量



# 大山ダム貯水量



# 松原・下筌ダム貯水量経年変化図



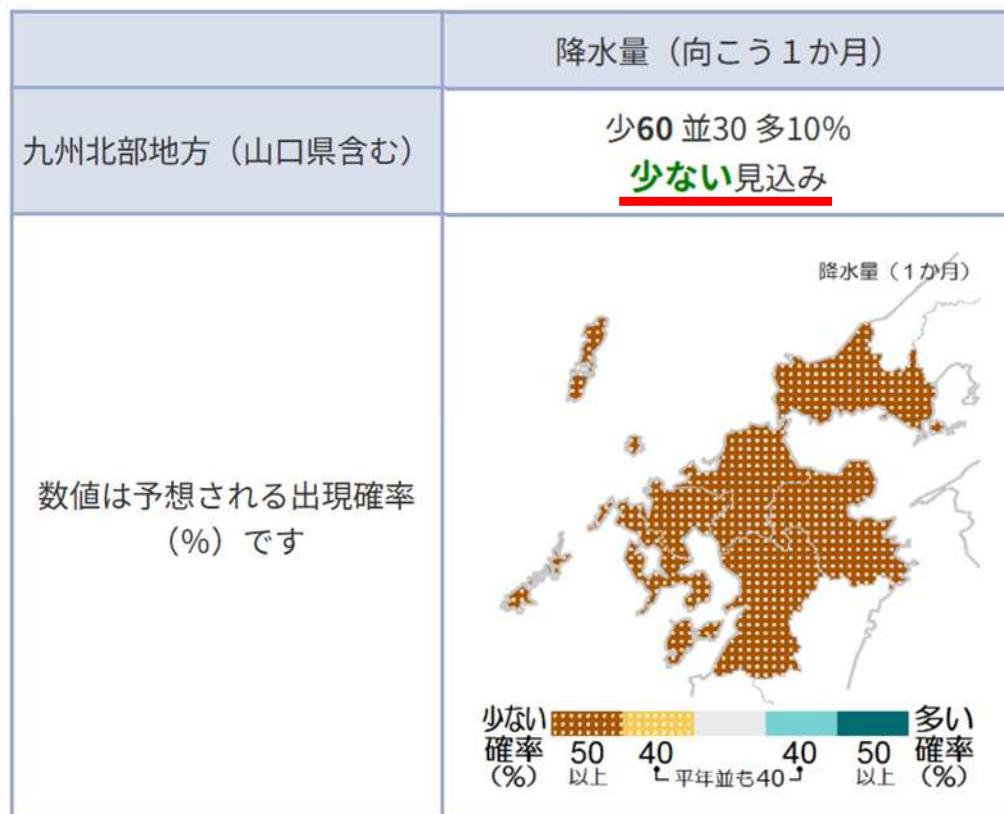
# 今後の天候の見通し（1か月・3か月予報福岡管区気象台予報より）

## ■向こう1か月の天候の見通し

九州北部地方(山口県含む)(11/22～12/21)

### 予報のポイント

- 移動性高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の降水量は少なく、日照時間は多いでしょう。

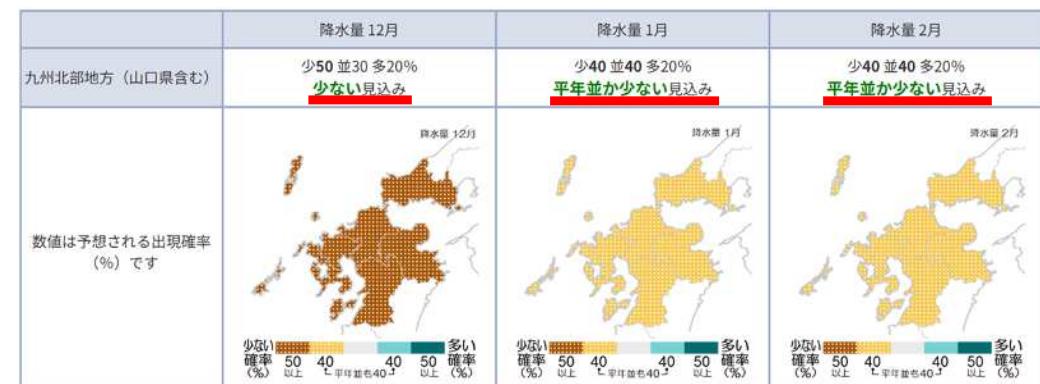
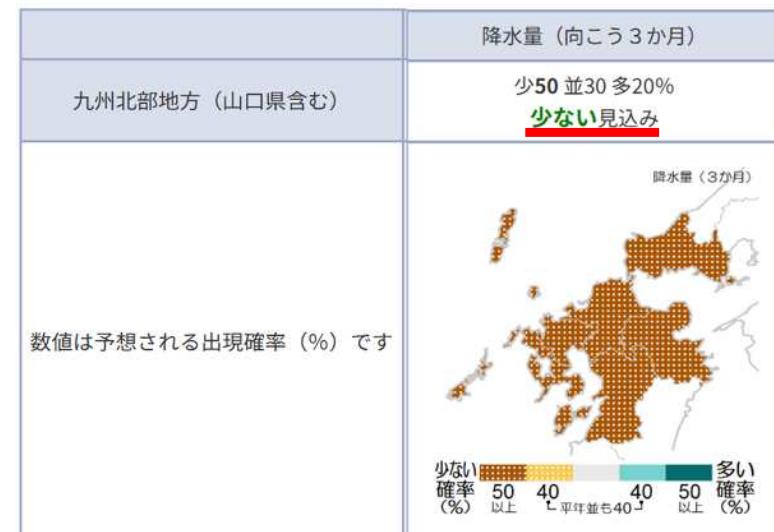


## ■向こう3か月の天候の見通し

九州北部地方(山口県含む)(12月～2月)

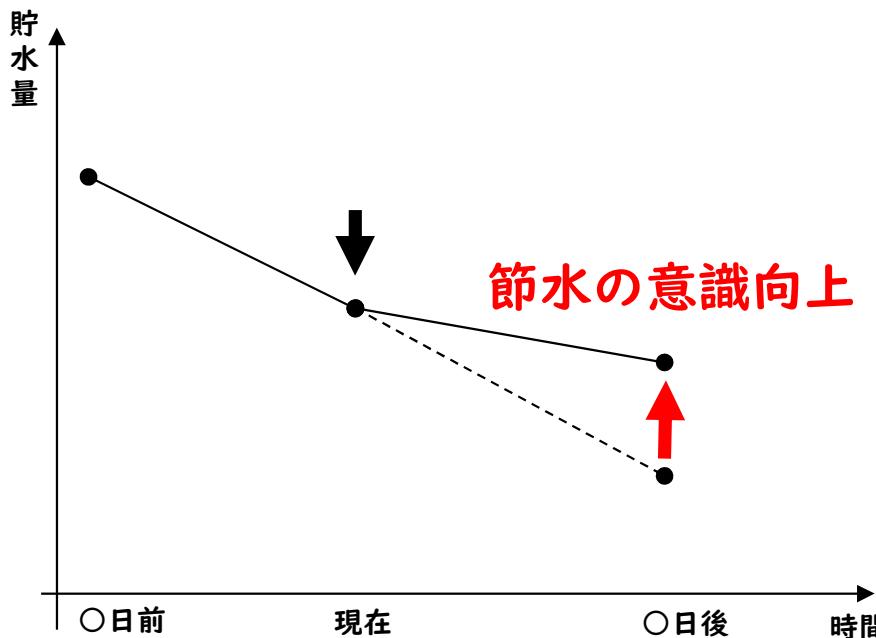
### 予報のポイント

- 向こう3か月の降水量は、低気圧の影響を受けにくいため少ないでしょう。



# 筑後川の水源の状況

- 市民生活や社会経済活動に支障をきたす『給水制限（時間断水）』ができる限り回避するには、早めの対応が肝心。
- 行政機関・水道事業者等はもとより、地域の一人一人の節水等の取り組みが、これから的事態の延命・緩和に効果を生む。
- 筑後川流域・関係地域で生活・活動されている皆で一緒に、限りある水資源をコントロールし、危機的な渇水を未然に回避する。



例えば…

※1リットル = 一般的な水道蛇口で5秒間程度。

※水利用者約350万人(想定)

一人一人が5秒間だけ水道利用を控えると、  
 $350\text{万人} \times 1\text{リットル} = 350\text{万リットル} \approx 3.5\text{千m}^3$   
 の節水になる。



注)本イメージ図はシナリオの一例であり、想定される影響・被害、渇水対策は、各流域の特性等により異なる。